

# 金井中だより

令和4年7月20日

第4号

校長 仙北屋正樹

木曜日の 言い方	英語	Thursday (サーズデー)	夏の言い方	Summer (サマー)
	スペイン語	jueves (フエバス)		Verano (ベラ)

## 日本の伝統を学習！浴衣着付け教室開催



7月12日(火)・13日(水)の2日間を使って、「日本の伝統を学ぶ。浴衣着付け教室」を行いました。この行事は、金井中の恒例の行事として毎年7月ごろに行っているのですが、コロナの影響でできませんでしたが、当日は、金井地区のみならず、近隣の学校からも多くの生徒が参加しました。浴衣着付けの体験は、とても楽しく、また、保護者の方にも着付け教室の体験をしていただきました。また、ボランティアの方の紹介により、早く浴衣着付けの練習をする機会ができました。当日は、金井地区のみならず、近隣の学校からも多くの生徒が参加しました。浴衣着付けの体験は、とても楽しく、また、保護者の方にも着付け教室の体験をしていただきました。また、ボランティアの方の紹介により、早く浴衣着付けの練習をする機会ができました。当日は、金井地区のみならず、近隣の学校からも多くの生徒が参加しました。浴衣着付けの体験は、とても楽しく、また、保護者の方にも着付け教室の体験をしていただきました。また、ボランティアの方の紹介により、早く浴衣着付けの練習をする機会ができました。

## 卒業生の小澤花音さんが君が代を独唱！

7月に入ると、全国で夏の甲子園大会の地区予選が始まります。高校野球を見ると「夏が来たな」と思う人も多いのではないのでしょうか。東京も7月9日(土)に神宮球場で開会式が行われて予選が開始されました。その開会式で国歌の独唱が行われましたが、そこで独唱したのが本校の卒業生である小澤花音さんでした。小澤さんは、金井中では吹奏楽部で活躍し、そのかわら生徒会役員としてもたくさんのお仕事をしてくれました。テレビで歌声を聞きましたが、まるでプロの音楽家が歌っているようでした。金井中の先輩が活躍してくれるのは、本当にうれしいですね。みなさんで応援していきましょう。そして、機会があれば金井中に来て歌声を披露してもらいたいと思います。



## 高校の授業を体験！出前授業を行いました。

夏休みが近づいてくると、いよいよ面談が始まります。3年生にとっては1・2年生の時とは違い、高校のことを中心とする進路面談が始まってくるのです。7月8日（金）には、保護者の皆様を迎えて進路説明会を行いました。今回は、都立入試にスピードテストが加わりました。入試、制人数が変わっていき、高校が変わるわけではありませぬ。高立校と選んで下さる方の環境として、学年では、今回私立高校の先生方をお招きして、高校で行われる授業を本校で体験できる出前授業を行いました。その授業は7月15日（金）に行われました。お招きしたのは八王子実践高等学校・東海大学菅生高等学校・藤沢翔陵高等学校・桜美林高等学校・柏木学園高等学校・麻布大学附属高等学校・サレジオ高専の7校。どの学校の先生方も、本当に一生懸命授業をやって下さいました。さすがに高校の先生はすばらしいと感じました。授業を受けた生徒のみなさんも高校の授業がどのようなものか理解できたのではないかと思います。進路を考えていくためには、よい機会になったと思います。今年の夏休みは悔いを残さないように有意義に使って下さい。



## 2年生はイギリスについて調べました。

定期テストが終わった後、各学年ではいろいろな行事を行いました。1年生は浴衣着付け教室、3年生は高校出前授業、そして2年生は移動教室での発表会を行いました。7月15日（金）の5・6時時間目に体育館で映像を交えながら各クラスの代表者が、イギリスの関する様々な話題を自分なりに発表してくれているのです。歴史や食べ物、お金のことや音楽など知らない内容もあり、楽しく聞くことができました。でも、一番びっくりしたのは、発表する生徒のみなさんのパフォーマンス能力です。まず基本の聞きやすい話し方、一人としてわかりにくいことはありませんでした。そして、人を引きつける工夫です。吉本風に楽しく説明したり、体育館の後ろから現れて劇のような感じで説明をすすめたりと、聞く人を楽しませてくれる工夫を誰かがしていました。それに加えて、2年生全体が発表者に集中して聞いていて、何か質問されるとすぐに答えてあげられるのです。発表している人もやりやすかったのではないかと思います。2年生のまとまりを感じました。



9月は、いよいよ英語での発表会があるようです。ぜひ、頑張ってくださいね。

## この夏休みは平和について考えよう。

SDGsの目標16に「平和」というものがあります。その意味は「接続可能な開発のために平和でだれをも受け入れる社会を促進し、すべての人々が司法を利用できるようにし、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任があり、だれも排除しないしくみを構築する」という内容です。日本人にとっては、「平和」とはあたりまえとえがちです。でも、それは間違いです。現に今、ウクライナはそうではありません。でも毎日のような入ってくるニュースに、私たちは慣れてきてはいませんか。今、このときでも罪もない人がどんどん殺されている現実を忘れてはいけません。日本もかつてはそのような時代がありました。「平和」はあたりまえではないことを覚えておきましょう。戦争で一番被害を受けるのは、一般の人たちです。そして、一番怖いのは、戦争の時は人をたくさん殺すことが名誉になることなのです。8月は、日本でも戦争に関する行事があります。いろいろなニュースを見て、この夏は「平和」について考えてみましょう。毎日が平凡でおだやかなことは、すごいことなのだと感じとりましょう。

### ●お願い

・コロナ感染が再び広がり始めています。もし、夏休み中にお子様や陽性になったり濃厚接触者になった場合は、学校にご連絡下さい。（土日は留守番電話なので月曜日をお願いします。）また、学校閉庁日の場合は、直接町田市保健給食課にご連絡をお願いします。保健給食課・・・042-724-2177